

事務事業名		地域バイオマス産業化推進事業		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	部・局	経済部
	政策	03	農林業の振興	課・室	農政課
	施策	01	競争力のある産地体制の構築	係	振興係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	253
	款	6款	農林水産業費	実施計画	
	項	1項	農業費	未計上	
	目	3目	農業振興費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	循環型農業を行う者	安心・安全な農産物を提供する。	
	きのこ生産者	使用済みきのこ培地を利用した発電施設	
現状・課題	きのこ栽培の際に発生する使用済み培地の処理・再生利用について検討する必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	地域のあらゆる有機資源の利活用を検討し、安心・安全な農産物を供給できる体制づくりを市が中心となって推進するため。	
事務事業概要	きのこ使用済み培地や家畜糞尿など有効活用し、循環型農業の推進に図ろうとする団体に対し補助金の交付を行う。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	循環型農業推進研究事業補助金の交付		1件
	事業化可能性調査委託料		1件

事務イン 事業プ ット コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		250,000	250,000
補正予算		円				—
合計		円		250,000	250,000	15,750,000
決算（見込）額 A		円		0	0	—
財源内訳	国庫支出金	円				15,000,000
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H29は予算額	一般財源	円		0	0	750,000
正規職員数		人		0.20	0.21	0.20
人件費 B		円		1,322,200	1,387,470	1,321,400
総事業費 A+B		円		1,322,200	1,387,470	17,071,400
市民1人当たりコスト		円		30	32	394

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
有機資源の利活用研究を行う者		維持	目標	1	1	1	1	
			成果	0	0	—	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値を設定した理由	この成果指標を目標値とし、市が中心となり、有機資源の利活用を普及、推進を進めていく。							

平成29年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	関係団体に周知をし取組を促す。						

